

## 町内事業所等への防犯カメラ等の購入・設置を補助します

問合せ 経済観光課 商工観光担当 ☎0495-77-0703 FAX0495-77-3915

町では、町内で事業を営む中小企業者等(個人事業主や農家を含む)が、その事業所等(田畑や農業用施設を含む)に、犯罪の抑止または犯罪被害の防止に効果のある防犯設備を購入し設置することに対し補助金を交付します。

【補助対象者】 次のすべてに該当する方

- ①町内で事業を営む中小企業者等で、今後も事業継続の意思があること
- ②町税等の滞納がないこと
- ③申請のあった年度末までに完了報告書等を提出できること
- ④暴力団または暴力団員でないこと

※他にも条件があります。

【補助対象費用】

次に掲げる防犯設備の購入費、設置工事の総額が5万円以上(税抜)のもの

防犯カメラ、ダミーカメラ、センサーライト、防犯ベル

【補助金額】

補助対象費用の3分の1(千円未満切捨て)で、上限5万円

【その他】

- 申請書類の入手や制度の詳細については町ホームページや経済観光課でご確認ください。
- 必ず防犯設備の購入・設置工事に着手する前に申請してください。着手後の申請は補助対象外となります。
- 申請額が予算限度額に達した時点で申請受付を終了します。



町ホームページ

## くらしの110番 ロードサービスのトラブルに注意!

問合せ 経済観光課 商工観光担当 ☎0495-77-0703 FAX0495-77-3915

自動車の事故や故障等が発生した際、消費者自身で対処することは難しいケースが多いため、ディーラーや修理業者、ロードサービス業者といった専門の事業者へ依頼することが一般的です。ところが自動車のトラブルに慣れていない消費者が慌ててインターネットで検索し、安価な料金表示の広告を見て依頼したところ、実際には高額な費用の請求を受けたといった相談が寄せられています。

【事例】

旅先で車のバッテリーが上がリ、慌ててインターネットで検索し、「バッテリー修理〇千円～」というロードサービス業者の広告を見て電話した。正確な料金は実際に見てからと言われたが、早く帰りたい一心で来てもらった。現地に来た業者は状態を確認し、作業前に20万円を請求してきた。あまりにも高額で驚いたが、ここまで呼び出して何もせずに帰ってもらうのは気が引け、作業を依頼し料金を支払った。後日、自動車保険にロードサービス特約が付いていたことを思い出した。

消費者へのアドバイス

- ①まずは冷静になり、契約している損害保険会社や保険代理店に問合せましょう。自動車保険にはロードサービスが付帯しているケースが多いので、日頃から保険の内容を把握しておきましょう。
- ②ロードサービス業者サイトの表示や電話で説明された料金を鵜呑みにしないようにしましょう。
- ③請求された金額や作業内容に納得ができない場合は、きちんとした説明を求めましょう。
- ④消費者がもともと高額な代金を伴う契約を結ぶ意思を持っていなかったといえるケースでは、クーリング・オフが可能な場合があります。

▼困った時には、お近くの消費生活センター等にご相談ください。

消費者ホットライン ☎188 (いやや) 埼玉県消費生活支援センター熊谷 ☎048-524-0999

## 幼稚園 入園式



神川幼稚園



## 保育所 入園式



丹荘保育所



青柳保育所

